

令和6年第11回加西市教育委員会会議録

- 1 開会日時 令和6年11月21日(木) 14時00分
- 2 閉会日時 同日 14時39分
- 3 開催場所 市役所4階 入札室(大)
- 4 出席者 教 育 長 菅 野 恭 介
委 員 中 川 和 之
委 員 楠 田 初 美
委 員 深 田 英 世
委 員 荒 木 努

- 5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

教育部長	伊 藤 勝
次長兼教育総務課長	井 上 英 文
学校教育課長	小 坂 卓 司
こども未来課長	阿 木 博 信
生涯学習課長兼市史文化財係長	北 島 悦 乃
総合教育センター所長	三 村 尚 彦
図書館長	桜 井 雄 一 郎
学校再編室長	中 井 孝 浩
教育総務課長補佐兼総務係長	松 田 ち あ き
学校再編室(学校再編推進員)	吉 村 靖

地方教育行政組織及び運営に関する法律第14条第3項に定める定足数に達していることを確認し、議事に移ります。

- 6 付議事項

議案第30号 令和7年度加西市立小・中・特別支援学校教職員異動方針について

- 7 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

- 8 質問及び討議の内容

議案第 30 号 令和 7 年度加西市立小・中・特別支援学校教職員異動方針について

(学校教育課長の説明) 教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第 2 条第 5 号の規定により、令和 7 年度加西市立小・中・特別支援学校教職員の異動方針について別紙のとおりに定めたいので、委員会の議決を求めます。兵庫県教育委員会からは令和 6 年 10 月 22 日付の文書により、令和 7 年度の公立学校教職員異動方針が出されました。その内容につきましては、令和 6 年度からはご存じのとおり第 4 期ひょうご教育創造プランがスタートしていますので、それに伴う基本方針の表現に若干の変化があることを除き、具体的な異動方針内容には大きな変化はありませんでした。このことを確認し、本市の令和 7 年度の異動方針を作成しています。

基本方針としましては、加西市の実情に即した公正かつ適切な人事異動を行うことにより学校経営の充実を図るとともに、本市学校教育の一層の発展を期することとしています。

異動につきましては、原則として現任 3 年以上在勤した者とし、休職中や療養中の者の移動は行いません。市外への転出につきましては、交流希望やその他の一身上の都合により転出を希望する者を対象としています。配置換について、同一校勤務 9 年以上(事務職員と栄養職員については 5 年以上)の者は、原則として異動を行うとしております。また、3 年以上で 9 年未満の者についても、必要に応じて異動を行うこととしています。

また、昨年度から定年延長制度が始まりましたので、このことに伴い再任用の内容を昨年度に引き続き今年度用に改めて修正しました。定年退職者の再任用 1 年目については「退職時在籍校を基本とするが」という文言を残しつつ、「所有免許教科等やこれまでの経験都等を勘案し適所に配置する」としています。令和 7 年度人事異動に当たって特に配慮すべき点には、令和 8 年度からの学校再編を見越した人事異動を行うため、上記の方針に合致しないことがあり得るとの内容を追記しています。

以上、本教育委員会で議決をいただければ、教職員の異動に向けて準備を進める予定です。ご審議よろしくお願いたします。

教育委員の質問と学校教育課長の回答

- ・ 文言等はこれでいいと思うのですが、6 (1) について、再編に向けて特に管理職はもちろん、事務、栄養、それから養護教諭の先生など一人職については非常に難しいところで、お考えいただかないといけないと思っています。異動というのは大変なお仕事になりますが、よろしくお願いたします。

教育長の話：教育委員さんを含めてお願いなのですが、先ほどもありましたように昨今、教員志望者が減る中で、臨時講師を希望する者が非常に減っております。逆に、採用試験の倍率が下がっていることもあって、本市でもそうですが、既に臨時講師をしている者で正式に教員として合格した者もたくさんおります。そうなりますと、さらに臨時講師として採用する人材が減ってまいりますので、もしいろいろな情報等で教職員免許を持ち、学校で仕事をしてほしいという方がありましたら、ぜひ学校教育課に情報提供をお願いしたいと思っております。

9 議決事項

議案第 30 号 令和 7 年度加西市立小・中・特別支援学校教職員異動方針について

原案どおり可決

10 報告事項

教育長

別紙資料を用意しておりますので、詳細は資料をご覧ください。

10月23日に加西警察署と市幹部との意見交換会を行いました。非常に有意義な会議となりました。警察の方と直接お話をすることで、通学路や防犯について警察の方から前向きな回答をいただけたと思っておりますので、来年もぜひ継続していきたいと思っております。

続いて10月24、25日には和歌山県新宮市において、近畿都市教育長協議会がございました。今回、加西市の教育について発表してまいりました。加西市の子育て応援5つの無料化と学校再編については、多くの市から質問をいただきました。

10月27日は善防公民館まつりでした。善防中学校、加西特別支援学校の生徒も参加し多世代にわたるにぎやかな祭りとなり、すばらしかったと思っております。

統合中学校の校舎設計会議を10月29日、11月5日、12日に行っております。先ほど、委員さんに資料をお渡ししましたが、まだまだこれから協議していくべきことがたくさんございますので、いろいろとご意見をいただければと思います。

10月30日には英語教員教師力向上研修を行い、関西大学から田尻悟郎先生に来ていただきお話をさせていただきました。田尻先生はかつてプロフェッショナルに取り上げられたことがございまして、特に子どもの英語教育について意見を持っておられます。田尻先生は「今の教科書を全部教えたら、学力は余計落ちる」と言われました。それぐらい今教えるべきことが増え過ぎていると警鐘を鳴らされておりました。

10月31日には子ども子育て支援事業計画の会議を行っております。前もって委員さんに資料をお渡ししておりますので、またご意見をいただければと思います。

11月6日の教育委員計画訪問では北条小学校、富田小学校に行っていただきありがとうございました。

7日には、ひょうご TECH という官民連携で STEAM の授業をするということで、北条小学校でデジタルアニメーション体験を見せていただきました。

11月8日は播磨東地区食育研究大会が行われ、下里小学校が非常によく頑張って準備をし、開催していただきまして、大成功に終わっております。

11月9日には北部公民館まつりが行われ、泉中学校の生徒がステージとボランティアで参加してくれました。

11月11日からタウンミーティングが始まっております。教育委員会関係では、神社仏閣が古くなって修理をしたいのだが、補助ができないかという質問が各地域から非常にたくさん出ておりました。

11月13日には近畿市町村教育委員会研究大会がオンラインであり、楠田委員さんにも参加して聞いていただいております。

また、同日さわやか市民賞贈呈式が行われました。北条高校3年生の苧坂姫奈さんがウエイトリフティングで全国大会2位、加西中学校2年生の藤原瞭希さんは陸上競技の100mで近畿大会出場と、お2人ともすばらしい成績を収めておられます。

11月16日には、県のPTA中央大会と加西市連合PTAの実践発表大会をラヴィかさいで行っております。

11月17日には美術公募展の表彰式がありました。また、同日南部公民館まつりが行われ、こちらにも加西中学校の生徒がボランティアで参加してくれました。非常によかったのは、「生徒たちは先生が『行け』と言ったから行ったのではなく、自分たちで『行きたい』と言って参加しているのです」と校長先生がおっしゃっていたことです。そういう win-win の関係で、子どもたちもまつりに参加したというのはいいことだと思います。また、九会小学校についても、学校から伝えていただいたおかげで、小学生も大勢来ており、本当に全世代のまつりになったと思っております。

学校教育課長

前回の定例教育委員会以降の学校の主な行事について、少し報告をします。

まず、小学校の修学旅行は10月29日、30日に奈良・京都方面に行きました。昨年度はインフルエンザがはやりましたので非常に心配していましたが、今年はその傾向が全くなく、全体で参加できなかったのは体調不良者1名だけでした。日頃は不登校傾向の児童もほとんどが参加し、大変良い機会になったと聞いております。全員無事に帰校しております。

二つ目に、小中学校の音楽祭、合唱祭が各校の日程に合わせて行われています。どの会も非常によかったのですが、特に中学校の特定の学年についてはその成果を公民館まつり等で発表する機会があり、子どもたちのとても元気にやっている姿を見てい

ただくことができました。非常に良い機会をいただいたと思っております。

それから、先週の11月11日から15日までの4泊5日で、北条小学校と北条東小学校、富田小学校の3校が南但馬自然学校にて自然学校を行いました。直前になって近隣に熊が出没したという情報が入りプログラムの一部を変更せざるを得なかったと聞いております。ただ、期間中はその気配もなく、変更しながらではありますがプログラムを十分に、また安全にできたと報告を受けています。

最初に、11月6日に北条小学校と富田小学校の教育委員計画訪問がありまして、これを最後に今年度全ての計画訪問が終了しました。本当にありがとうございました。来年度もどうかよろしく申し上げます。

生涯学習課長

ふれあい伝統芸能フェスティバルの開催について報告します。このふれあい伝統芸能フェスティバルは播磨農高祭と同時に開催しており、播州歌舞伎を継承している播磨農高の郷土伝統文化継承クラブの生徒さんと市内で様々な伝統芸能に携わっておられる方々の発表の場となっております。これまで部員数の関係で演じることができなかった「義経千本桜」が、今年6年ぶりに披露されることになりました。また、今年から有志で立ち上げられた根日女狂言グループの方々も、狂言「柿山伏」と小舞「花の袖」を披露されます。教育委員のみなさまもご都合のつく限りご覧いただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

また、次第にはございませんが、2点報告します。1点目、「楽しく学ぶ自転車ルールと救命体験」が、女性団体連絡会主催で12月1日に善防公民館で開催されます。この催しは女性団体連絡会が子育て支援の一環で、小さなお子様たちに体験を通して楽しく学ぶことを目的に開催しているものです。今年度は、加西消防、警察、日赤の方々にご協力いただいて、様々なブースを設けております。現在、参加者を募っているところです。お知り合いで低学年のお子様がいらっしゃるご家庭がありましたら、お声がけいただければ幸いです。

2点目、「子どものためのあそびとまなびの情報誌 こども情報誌」について報告します。こちらは冬休み期間中に、市の担当課や生涯学習関係機関が開催する子ども向けの講座を一覧にまとめて配布しているものです。冬休みの期間中に様々な体験ができる機会として、一人でも多くの方に参加していただきたいと思っております。

学校再編室長

学校再編についてご報告します。

10月23日に第4回泉中学校区統合小学校の開校準備委員会を開催いたしました。そこで統合小学校の学校名を「泉小学校」と決定し、体操服の長袖シャツについても、指定することに決定しました。また、統合小学校の校章は新しくつくることになり、

12月10日まで公募をしています。校歌も新しくつくることになり、こちらは公募せずに、作詞作曲者を推薦していただくということで現在、お願いをしているところです。次回の統合中学校の設計協議は、11月26日火曜日13時15分からの予定です。

教育委員の質問と学校再編室長の回答

- ・統合の進捗情報についてですが、タウンミーティングに私もこの前、参加させていただきました。PTA会長ではないですが、本部役員の一の方の方が教育長に質問されまして、「情報がもうひとつ入ってこない」と言われました。私からもその人にいろいろと説明をしたのですが、どうも保護者は正直なところホームページや加西広報を見ていないようです。要望かと思って話をしていたら、今、楽メというメールがあるそうで、保護者に対していろんな情報、例えば臨時休校や廃品回収といった連絡を校長先生や教頭先生から全保護者に発信できるそうです。そこに何か一報だけでもいいので「今こういうふうに進んでいます」とか「ホームページのこういうところを見てください」というようなことをメールで流していただきたいとおっしゃっていました。

(学校再編室長の回答) 統合の情報については楽メではないのですが、保護者向けにホームページをご覧くださいという文書は、本日配布させていただいたところです。次回からはメール等の配信も考えたいと思います。今回は紙ベースの文書でホームページをご覧くださいという案内を配りました。

- ・自分が子どもの頃もそうだったのかもしれないですが、紙ベースで出しても、持ち帰って出さない子もいるようで、どこの家もそんな感じらしいです。「今こういうふうに通合中学校あるいは統合小学校ではやっていますよ」とか、「進捗はこうですよ」、「ホームページのここを見てください」といった程度の情報を、各保護者にメールで残してほしいという要望をされていました。統合中学校の情報はここをクリックすると全部載っているので、各自で見といてくださいという程度の最初の入口だけでいいので、校長先生からメールで入れてもらえればありがたいです。今度の本部役員会で、そうした話題が出てくるらしいのですが、今の小・中学校の進捗の情報は本部役員会を開いてもみんなわかっていないので、その統合される小学校だけではなく、ほかの小・中学校にも同じように情報共有する必要があるのではないかというのは、タウンミーティングに参加して思ったことの一つです。楽メで流してもらえれば、あとは保護者自身の問題だと思います。だから、一度やってみたらどうかというのが、タウンミーティングに参加した私の考えです。
- ・文書配布というのは全校ですか。それとも、どこかの学校限定ですか。

(学校再編室長の回答) 今まで泉統合小学校については、泉中学校区の小学校の保護者と泉中学校の保護者にしか送っていませんでした。それで、今回それ以外の小学校の保護者宛に、「ホームページのこういうところに載っています」という案内の文書を本日配布させていただいたところです。

(教育長の回答) 泉中学校区にはずっと配ってきたので、今回は一応、市内の泉中学校区以外の保護者の方全員に、紙ベースですが「ホームページのここを見てください」とか、「今はこんな感じで会議しています」とか、例えば善防のほうであれば「開校準備委員会は大体いつぐらいからスタートする予定です」とか、そういった文書をお渡ししました。急ぎよでしたので教育委員さんにご確認していただく時間がなかったのですが、そういうふうに送っています。

- ・ 泉の統合小学校の学校名が泉小学校に決まりました。泉小学校との関係が深いからというようなこともホームページに書いてありました。また、体操服に校章をつけるかということは、価格面も考慮し、校章はつけないけれど、みんなで同じものを着るので統一感は生まれるだろうというようなことを準備委員会で決められたようですね。ある程度前に進んでいっており、次はそれぞれの部会への段階に入っていくかと思います。今、準備委員会委員をされている方が分かれて入っていくかとは思いますが、そこへ初めて入られる方もいらっしゃるということになります。次の段階に入っていくので、今でさえお仕事が大変で本当に毎晩おそくまで頑張っているのですが、その辺りも視野に入れながら進めていただけたらありがたいと思っています。

1 1 協議事項

なし

1 2 教育委員の提案

なし

1 3 今後の予定について

- ・ 令和6年第 12 回定例教育委員会 12月24日(火) 14:00～1階多目的ホール
- ・ 令和7年第 1 回定例教育委員会 1月23日(木) 14:00～5階大会議室

1 4 その他

- ・ 先日、泉小学校の音楽会を見させていただき本当に感動しました。こども園のときから見てきたお子さんが1年生になり、みんなの前で大きな声でしっかりと歌っている姿を見て、先生方の努力と一生懸命な思いが伝わってきました。また、それに

応える子どもたちも本当によく頑張っていて、子どもたちの成長を感じました。音楽のすばらしさ、子どもたちが一つになってみんなの前で歌うことのすばらしさを感じました。子どもたちはイベントがあることで成長していきますから、音楽会や運動会は本当になくってはならないものだと思います。

どの学年の子どもたちもよく頑張っていたのですが、特に6年生は6年の間、成長してきて、先生の手を借りずにみんなを引っ張っているすばらしさを感じました。人数は少なくてもみんなの前で歌っているその一声だけで私は熱いものを感じ、本当にすばらしいと感じました。泉小学校の先生方は少ないですが、先生方が一生懸命に笑顔で子どもたちを引っ張っていこうと努力されていて、その点にも本当に感銘を受けました。本当によかったと思います。

また、その際に学校運営委員さんと一緒になり、お話をさせていただく機会がありました。運営委員さんでありながらあまり皆さんで集まって話すということは少ないそうです。ですから、学校についていろいろ悩まれていることや運営委員さんの悩みなどをお聞きし、「ああ、教育委員として学校についても少しいろいろな話を真剣に聞かせてもらわないといけないな」と思いました。それで、運営委員さんや評議委員さんたちと教育委員と一緒に話をする機会があってもいいのではないかと思いました。よろしく願いいたします。

(教育長の回答) また検討させてもらいます。

- ・11月25日に制服の業者をプロポーザルで決めてもらうということですが、今、どういった進捗になっていて、これからどういう方向に進められているのかをお聞きします。こちらのほうに情報が全然入っていないので、少し教えてほしいと思いました。

(学校再編室長の回答) 25日に業者を決めます。その後、決まった業者と打合せをしながら、制服の仕様を決めていきます。それに当たっては選定委員会の委員さんにも入っていただいて仕様を決めていきます。その仕様に基づき3点ほど見本を製造業者につくっていただいて、最終的にはその中から生徒や保護者に投票していただいた上でデザインを決めていこうと考えています。

- ・アンケートの結果はそこに生きてくるのですか。例えばどんな色やどんな絵柄がいかというアンケートをしましたが、そこで一番多かった意見をベースにしてやっていくのかどうかということです。今話を聞いていたら自分でやっていくのかと思って、それは少し心配だと思いました。

(学校再編室長の回答) その辺も踏まえてと考えています。

- ・その状況はまた詳細を教えてくださいたいと思います。「アンケートしていたのに、

「何や、またそっちで決めてしまうのか」と言われる可能性もなきにしもあらずですから、そこを少し懸念しています。

- アンケートの結果はベースにしないと、全く無視ということはできません。
- そこだけは心配していたところなので、気をつけていただきたいです。せっかくアンケートに答えていただいたことに対しては、応えてあげなければいけないと当然思いますので、よろしくお願いします。また情報を教えていただければ、教育委員としても意見を言いたいと思っています。よろしくお願いします。
- 25日の選定の会議の傍聴はOKですか。
(教育部長の回答) 25日は審査会なので、大勢の方が来られるというのは難しいと思います。審査員だけという形になります。
- 仮に教育委員が審査員になるというのはまずいのですか。もう決まっているものについてはいいのですが、これから例えば制服でなくても、何かほかのそういうことを決めるに当たって教育委員が審査員に入るとするのは、少しまずいのですか。
(教育部長の回答) 基本的に事務局や教育委員が決めるというのは、よくないと思っています。子どもたちや保護者の意見を中心に考えていく、それで最終的に承認していただくという形がいいかと思います。
- 一応、情報だけは小さなことでもいいので入れていただきたいと思います。何か突っ込まれて「教育委員は」とか言われたら、あとは言うしかないのかな。そこは先ほども言ったとおり学校統合に関する情報提供は保護者にもしっかりとやっていかなければならないですが、それと同時にこちらの教育委員にもしっかりと情報を共有していただきたいと思います。そうすれば、こちらでも意見を言いたいと思いますので、よろしくお願いします。

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

令和6年11月21日

出席者

(出席者署名)